



やまばと

2024年7月発行 山鳩同窓会会報 第38号

山鳩同窓会事務局

〒990-0034

山形市東原町2-3-26 東原幼稚園内

TEL : 023-622-4789

FAX : 023-622-4790

HP <https://higashihara-kids.com/>

何事でも、自分に向けてもらいたいことは、

ほかの人にもそのようにしなさい。

聖書



特 集
「おやつ・デザート」

【同窓会長よりご挨拶】

同窓会の皆さん、そしてご家族の皆さん、お元気ですか？

今年度も、同窓会の役員歓送迎会をもって歩みがはじめました。これまで6年間献身的に労してくださった三坂さん、伊藤さん、ありがとうございました。

昨年度は幼稚園が認定こども園として生まれ変わりました。寄付事業も行われました。会員の皆さんの多大なるご協力に心から感謝申し上げます。なお、寄付事業は2025年3月末まで継続しています。

同窓生のみなさんが幼稚園に在園中は、毎日元気に遊んで、楽しく嬉しい日々を過ごされたことでしょう。では、同窓会員になってからの楽しみや嬉しさは何でしょうか？

同窓会会長である私にとっては、同窓生の皆さんやそのご家族の方とお会いして、現在のご様子をお伺いできることが嬉しいことです。成功体験だけでなく、うまくいかなかったこともあります。それは私の祈りとなります。

私たち人間には限界がありますが、無限なるお方、すべてをご存知のお方、愛と知恵と力に満ちた創造主なるお方が私たち一人一人と共にいてくださり、守ってくださることを信じて、祈ることができますからとても感謝です。

「祈り」と言えば、同窓会のために日々祈り続けてくださっている前会長の阿部嘉久先生のことを思います。先日もお会いしたときには、体調回復のために、リハビリに励んでいらっしゃいました。「幼稚園時代に阿部先生が担任だったという方にお会いしてきましたよ。」とお伝えすると、「ああ。元気のいい〇〇君ね。お母さんも幼稚園のために一生懸命労してくださったのよ。なつかしい・・・。」とおっしゃって、先生のお顔から笑みがこぼれました。

同窓会の皆さまが、卒園後、何年、何十年経っても、どこかでだれかとつながり続けているという事実に出会って、そこに同窓会の大いなる意義があるようにも思えました。

皆さまに主イエスさまの恵みがありますように、お祈りしております。

同窓会会長 栗野桂子

【2024年度の同窓会行事】

★1年生同窓会…7月13日（土）10：00～11：30

*小学1年生のたくさんの卒園生が参加し、楽しいひとときとなりました。

★山鳩同窓会クリスマス祝会…12月7日（土）10：00～受付

★2024年度同窓会入会式…2025年3月20日（木）

幼稚園卒園おめでとう！

2023 年度

卒園児 18 名が幼稚園から羽ばたきました！

「ゆめ！ おおきくなったらなにになる？」

なかねはな
けいさつかん

こやまつばさ
サッカーせんしゅ

まえだあさひ
ヘリコプリオンの
化石を見つける

さとうれい
きゅうきゅう
たいいん

すずきはる
しゃちょう

つじあおい
かんごし

はぎわらりんと
けいさつかん

きむらまきと
かんがえちゅう

しょうじあゆむ
くるまやさんの
レクサスのおみせ

しょうじあらた
ゲームクリエイター

なかねひな
ケーキやさん

すずきゆきと
おりこう

おおぐしりひろ
しょうぼうし

おかげきれいこ
パティシエ

あべこうたろう
しろバイにのる
けいさつかん

かすやまな
かんごしさん

あべゆうま
けがをなおして
あげるひと

かのとりんこ
けいさつかん

特集

<おやつ・デザート >

山鳩同窓会のみなさま、お元気ですか？新一年生のみなさんは小学校生活を楽しんでいますか？今年も暑さの厳しい夏となりそうです。同窓会のみなさまには、ご自愛いただきながら、素敵な夏をお過ごしいただければと思います。

さて、今回のテーマは【おやつ・デザート】です。東原幼稚園では自園給食が始まりました。卒園生の中には、「うらやましいなあ」、「私も食べたかった」と話しているお子さんもいらっしゃるとお聞きます。それでも、在園中にはいろいろな体験をさせていただき、紅葉の天ぷらやサツマイモ、枝豆、りんご、おにぎりなど食に関するいろいろな思い出があると思います。そこで今回は、そういう幼稚園の思い出のおやつ・デザート、ご自身のお好きなおやつ・デザート、おすすめのおやつ・デザートなどについてみなさんにお聞きしました。

思い出のクッキー 2021年度卒 小山明佳里

わたしのすきなおかしは、クッキーです。すきなりゆうは、2つあります。1つ目は、作るのが楽しいからです。クッキーのざいりょうのこむぎこや、バターやさとうなどをけいりょうしたり、できたクッキーにアイシングや、キラキラしたクッキーのかざりをのせたりすることが好きです。2つ目は、家ぞくがおいしいとよろこんでくれるからです。わたしがクッキーを作ると、やきたてクッキーの前にやってきて、パクッと食べてしまいます。そして

「おいしい。おねえちゃんのクッキーサイコー。」
と言ってくれます。そうすると、わたしもうれしい気持ちになります。

ようちえんでもねん土でクッキーを作った思い出があります。へやで遊んでいるときに、ねんどにペンで色をつけてクッキーを作っていました。プラスチックの型で抜いたり、手で形を作って、ヘラでもようをつけたりしていました。

ようち園の時はねん土でしたが、小学生になると少しずつ自分で作ることができるようになりました。クッキーの中でもお気に入りは、ステンドグラスクッキーです。ステンドグラスクッキーは大きなかたでぬいたクッキーを小さなかたでぬいて、その中に、くだいたあめを入れます。そのあともう1どやくと、ステンドグラスみたいにキラキラします。作ってみると、あめをすみずみまで入れるのがむずかしいです。しかも、あめがこげてしまうこともあります。でも食べてみるとクッキーとあめがりょうほういっくに楽しむことができます。

わたしはこれからもクッキーを作って家ぞくや友だちに食べてもらいたいです。

幼稚園のおやつの思い出 2020年度卒 木村春花

わたしが、ようちえんですっと心にのこっているおかしづくりは、ひよこぐみの時に作った「マーブルチョコ入りのクッキー」です。

クッキーは「つきぐみさんありがとうのかい」で、つきぐみさんへのかんしゃをつたえるために作りました。

作るときにたいへんだったことは、チョコを入れてからのクッキーの形を整えることです。マーブルチョコを入れると、形がくずれてしまうからです。

わたしそりより上の学年の人あげることがきんちょうして、クッキーをわたす時になかなか声が出せなかったことをよくおぼえています。でも、後からつきぐみの人から「おいしい」と言われたことは、うれしかったです。わたしたちも食べてみたけれど、あまくてとてもおいしかったです。

そのときのわたしは、マーブルチョコのあまい味がするクッキーで、おいしく、うまくできたなと思いました。

わたしは、この話を思い出して、もういちど「マーブルチョコ入りのクッキー」を作って、今度は、家族にも食べてほしいと思いました。

私とおやつ 2016年度卒 伊藤絵凜

皆さんはおやつをよく食べますか？

私は小さい頃からよく食べていました。おじいちゃんとおばあちゃんの家で食べるちょっとお高めのおやつ、夜ご飯の後にたべるデザート、お祝い事の時に食べるケーキやアイス、幼稚園でおやつとして出された紅葉天ぷら、いま原稿を書きながら食べているおやつ… 全部大好きです！

私は中学生になって、勉強の合間におやつを食べることが増えました。中学校の勉強は難しくて、やっているうちに頭の限界が来ることもしばしば…。さらに、やらなければならないことも増えて、長時間勉強し続ける毎日。だから、疲れた！もう無理！となってしまうことが多いです。そんなときはチョコやクッキーといった甘いおやつを食べます。また、眠くなってきたらソーダ味の酸っぱいおやつを食べます。

そんな風に私を支えてくれるおやつ。周りの友達にはもうおやつを食べなくても大丈夫だという人もいますが、私は中学二年生になった今でも、おやつを食べずにはいられません。常におやつのことを考えていて、「おやつ食べたーい！」とずっと言っています。きっと高校生になっても、社会人になっても、年をとっても今と変わらず、おやつを頬張っていることでしょう。

おやつ 2014年度卒 三坂愛莉

私が幼稚園児だった頃、一番好きだったのは先生が作ってくれたもみじの天ぷらです。卒園してしまってからはなかなか食べることのできないものだったので、とても記憶に残っています。幼稚園に通っていたころからお菓子を自分でつくる機会があり、その頃からお菓子作りが好きでした。今では一人で食べたいなと思ったお菓子を作り、家族と一緒に食べています。

また最近では部活の仲間や先輩とお菓子を食べる機会が増えてきました。みんなでお菓子を食べるといつも以上においしく感じるのはもちろんだと思います。ですが、みんなで食べられる良さはそれだけではないと思います。例えば、相手の好みを知ることができたり、会話が弾んだりし、今まで以上に仲良くなれると思います。なので、私はみんなで楽しくお菓子を食べたり、会話をする機会や時間を大切にして過ごしていきたいと思います。

皆さんにもお菓子でそんな楽しい時間を過ごしてもらえると嬉しいです。

私とスイーツ 2009年度卒 大類愛菜

私は今仙台でパティシエとして働いています。

パティシエといつても今年入ったばかりの新人なのでまだケーキにはあまり触らせてもらえない。できることは仕込みや器具の準備など・・・正直早くケーキを作りたいです（笑）

パティシエになりたいと思ったきっかけは、母親がお菓子教室で作ってきたチョコレートタルトでした。今でもその味は忘れられません。私自身お菓子を作るのは大好きでした。でも、作れるとしても簡単にできるホットケーキやただチョコレートを溶かして型に流したチョコレートなどで、本格的なお菓子作りをしたのは高校に入学してからでした。どうしても忘れられなくてその何回かチョコレートタルトを作ろうとは思ったのですが、家でするにも器具やスペースがなく断念しました。その後、高校の実習の時間に作る時間をいただいて器具や環境がしっかり整った状態でできることになりました。いざ挑戦してみると簡単そうに見えて難しいところがいくつもあり、なんとか形にしたもの納得のいかない結果になりました。

この頃から頻繁にお菓子を作っていたため将来はパティシエになりたいという夢ができ、専門学校に進学しました。専門学校では初步的な技術からかなり難しいところまでたくさん学ぶことができタルトをつくるときに注意すべきことなどたくさんの知識と技術を習得できました。

今は自分の好きなことを仕事にできて、毎日が本当に楽しいです。

6月の創立記念日に、今年度から東原幼稚園の職員になった
卒園生の鈴木利歩さんからおたよりをお寄せいただきました。

創立74周年に寄せて

2007年度卒 鈴木利歩

創立74周年、おめでとうございます。

私は、2006年4月に東原幼稚園のほしぐみに途中入園いたしました。今年の4月から、ほしぐみの担任となりました。当時の自分に、「今私は、つきぐみの担任としてお世話になった中村先生、ゆき先生と一緒に仕事をしているよ」と伝えたら、きっと喜ぶと思います。

今、幼稚園での生活を振り返ると、たくさんの思い出が溢れかえってきますが、特に印象に残っているのは、毎日の遊びです。当時は転園ってきて、知らない人、知らない場所で不安もあったと思うますが、そんな気持ちがあったかどうか覚えていないくらい、楽しい思い出がいっぱいです。もちろん、様々な行事やイベントごともとても楽しかったですが、毎日お友達や先生とたくさんの遊びをして学んだことが、私の幼稚園生活の思い出の大部分を形作っているのだと思います。卒園アルバムを見返すと、お友達とドレスや着物に着替えてごっこ遊びをしたり、先生の髪の毛をみんなで結っていたりする姿があり、「毎日が楽しかったな」と懐かしい気持ちになりました。幼少期の思い出は、大人になってからのかけがえのない宝物だと思います。子どもたちが大人になって、幼稚園生活を振り返ったときに、素敵な思い出がたくさんだなと思ってもらえた嬉しさです。

ずっと憧れだった幼稚園の先生となり、毎日が勉強の日々ですが、子どもたちから楽しく元気なエネルギーをもらって励んでおります。子どもが日々成長していく分、私自身も共に成長していきたいです。子どもたちが元気に、健やかに成長していくことができるよう、日々努めて参ります。

末筆ではございますが、東原幼稚園の今後ますますの発展をお祈りし、お祝いの言葉とさせていただきます。



鈴木利歩さんは登園の第58回卒園生です。今年度から東原幼稚園の職員となり、
ほしぐみの担任をしております。

職員の質問コーナー

鳥居完次先生

【好きなおやつ・スイーツ】 レーズン

レーズンが大好きでレーズンが入ったパンをよく食べます。先日、レーズンの入ったアイスクリームを見つけ食しました。とても美味しかったですよ！

中村圭子先生

【好きなおやつ・スイーツ】 ふわふわスポンジケーキ

今は、小麦粉だけじゃなく、米粉、タピオカ粉他、いろんな素材で作られていますね。それぞれの風味を楽しんでいます。

佐藤泉先生

【好きなおやつ・スイーツ】 坊ちゃん団子

子どものころある地域に住んでおりまして、そこの名物の「坊ちゃん団子」が大好きでした。
もし行かれましたら食べてみてください！

千葉節子先生

【好きなおやつ・スイーツ】 手作りおやつ

子どもの頃、学校から帰ると母の手作りおやつがいつもありました。揚げドーナツやみかん寒天、クッキー やケーキ、菓子パンなどなど。そんなこともあり、私も母親になると毎日のように手作りおやつを作って子育てしました。作ってもらうのも、作ってあげるのも、どちらも美味しいくて嬉しい思い出です。

鈴木瑠美先生

【好きなおやつ・スイーツ】 ケーキ

先生はケーキが好きです。

でも、子どもの頃、ケーキにのっている黄緑色のメロンが嫌いでした。理由は食わず嫌いです。

なぜケーキのメロンが嫌いだったかというと、色が苦そうだったからです。

先生は子どもの頃、緑色の野菜が嫌いでした。黄緑色したメロンもきっと苦いんだと思って、甘くておいしいケーキにのっているメロンが大嫌いだったのです。

ある日(たぶん4歳くらいだったはず)ひとりでお隣さんの家に遊びに行ったとき、おやつにケーキが出ました。ケーキの上にはなんとメロンがのっていました。

その時、先生はメロンが嫌いだと言えずに食べてみました。そしたらメロンはとっても甘くておいしかったのです。

メロンが食べられたことが嬉しくて、帰ってからお母さんに報告しました。

できなかったことができたらすごく嬉しかったという経験をした同窓生はたくさんいると思いますが、苦手だったものが食べられた時も嬉しいものです。

先生はケーキが大好きですが、これは忘れられないエピソードです。

佐藤美和先生

【好きなおやつ・スイーツ】 プリンアラモード

あまり甘いものを好まない幼少期の私でしたが、プリンに生クリームや果物が載っている豪華さに惹かれていたのかと思います。好きなものは最後に食べるタイプなので、プリンアラモードにありつく前にお腹がいっぱいになってしまふこともしばしば…それを見かねた母が、特別に最初にデザート頼んでくれていたことも懐かしい思い出です。

工藤藍先生

【好きなおやつ・スイーツ】大福

スイーツですが、戸田屋の大福です。

長女の出産の入院の時に、母に持ってきてもらったことがきっかけでした。出産後の疲れた体がとても癒されて、幸せな気持ちになったことを覚えています。

酒井菜海先生

【好きなおやつ・スイーツ】チョコレート

～好きなおかしはチョコレート～

私は大袋のチョコレートキャンディーを1日で食べ切るほどチョコレートが大好きです♪
ケーキやアイスなどもチョコレート味を選びます♡

高橋日向子先生

【好きなおやつ・スイーツ】シュークリーム

小学生の頃からシュークリームが好きで、目覚まし音を自分の声で「シュークリーム食べる人ははやく起きろ～！」と設定していたほど！なんせ私は朝が苦手なので、“朝頑張って起きられたらシュークリームが食べられる”と1つの目標にしていたのです。もちろんそれでも起きられませんでしたが…今でもたまにシュークリームが食べたくなります。美味しいお店を知っていたらぜひ紹介してください！

大類美紀先生

【好きなおやつ・スイーツ】マドレーヌ

小さい頃母が手作りしてくれたマドレーヌは当時ケーキ屋さんが沢山無かった時代にとても美味しく食べました。私自身何年か前に誘われて数年間お菓子教室に通っていましたが、ある日のメニューがチョコレートタルトで、完成品を自宅に持ち帰り娘が食べるといいたく感動し、これがきっかけで娘はこの春からパーティシエとして働いていること今回の娘の寄稿を見て知りました。(今回の同窓会報に原稿を寄せて下さった2009年度卒大類愛菜さんのお母さんです)

武田あゆみ先生

【好きなおやつ・スイーツ】餅

私の好きなスイーツは餅です。特にあんこ餅。以前働いていた職場で、杵とうすで子どもたちと一緒に餅について、さらに手作りあんこなどで食べました。とっても格別でそれ以来餅が好きです。

高内永実先生

【好きなおやつ・スイーツ】ヨーグルトケーキ

私が小学生の頃、よく父が誕生日に買ってくれたのがヨーグルトケーキでした。上品な甘さで後味がさっぱりしており、1人でホール食べしたくなるほどとても美味しかったことを今でも覚えています。誕生日やお土産にはチーズフレーズ。そんな流れが我が家ではできるほどチーズフレーズさんにはよくしてもらい、沢山の美味しいお菓子やケーキを食べました。家族の想い出が1番詰まった素敵なお菓子です。とても美味しいので皆さんも食べてみてください！

石原仰希先生

【好きなおやつ・スイーツ】マルセイバターサンド（六花亭）

小学生の頃、当時遠くに住んでいたおばあちゃんがよく送ってくれたこのお菓子、初めて食べた時の美味しさを今でも忘れないくらい大好きなお菓子です。手軽に手に入らないからこそ今でも食べる時は一口一口味わって食べています。「誕生日プレゼントはマルセイバターサンドが良い！」と小学生の時言っていたくらい私の中ではナンバーワンのお菓子です！

ビスケットとバタークリーム、ホワイトチョコ、レーズンのバランスが絶妙にマッチしたこの商品！ぜひ一度ご賞味あれ！

鈴木利歩先生

【好きなおやつ・スイーツ】きのこの山

最近とてもハマっているのがきのこの山です。少し前から、きのこの山の抹茶味が発売されていて、見つけたらついつい買ってしまいます。そしてこのお菓子の話になると、どうしても聞いてしまいます…「きのこの山とたけのこの里、どっち派ですか？」

武田ゆき

【好きなおやつ・スイーツ】チョコレート

様々なおやつにいろんな種類の味があるときには、私は迷わず“チョコレート味”にします。チョコレートが大好きです！

※事務局よりご案内※

会員の皆様におかれましてはお元気でご活躍のことと存じます。

暑い夏がやってきましたね。みなさま、どうぞお体に気を付けてお過ごしください。

【会報告】

☆新会員 18名 会員総数3, 857名

☆ご連絡先が変更になった方は、お手数ですが事務局までお知らせください。

【役員交代】

新型コロナで活動に制限があった年もありましたが、皆様と楽しく活動できました。

6年間ありがとうございました。

旧六年生 伊藤鈴江さま、三坂麻紀さま

☆今年から役員として参加させていただきます。6年間よろしくお願いします。

新一年生 鹿戸直子さま、辻麻美さま

【2025年度園児募集が始まります】

9月から、2025年度の園児募集が始まります。

入園前のお子さまがおられましたら、ぜひご紹介ください。

なお、1号認定は幼稚園に、2号、3号認定は市役所にお申込みいただきます。

全認定の申込書は幼稚園に準備しております、2号、3号は市役所にもあります。

◎頑張れ！鈴木透生選手

本園の56回卒園生である鈴木透生さんが、前回の東京オリンピックに続いて、このたび
パリオリンピックに男子水球の選手として出場します。

皆さま、応援をよろしくお願いします！

【創立70周年記念事業における寄付のお礼・お願い】

創立70周年記念事業として、寄付をお願いしております。

これまでに、たくさんの方々にご寄付をいただきました。ここに途中経過をご報告させて
いただきます。

ご寄付をいただきました方々に、心より御礼申し上げます。

いただきました寄付金は、東原幼稚園の新園舎建築・現園舎改修のために使わせていただ
きます。

なお、寄付の募集は2025年3月まで継続しております。

お志をお持ちの方は、よろしくお願い致します。

寄付金総額 6,188,463円 件数 189件 (2024.7.20現在)

【編集後記】

ホームページでの会報発行も8年目となりました。

また、「認定こども園東原幼稚園」へ移行して、早くも2年目に入っています。マーガレット館からはもちろん、新しい園舎「エンジェル館」からも、可愛く楽しそうな声が響いています。私たちも同窓会役員の集まりに参加するたびに、とても元気をもらい、自然と笑顔が溢れてきてしまうほどです。

会報をご覧の皆様にも、東原幼稚園の笑顔や温もりが届きますよう、お祈り申し上げます。

原稿をお寄せくださった皆様、素敵なお話を、ありがとうございました。また、先生方のご協力に感謝いたします。

東原幼稚園の様子はスマホやパソコンからも、ホームページにアクセスしてご覧いただけます。ご意見ご感想、今後取り上げてほしいテーマなどございましたら、事務局 higashiharakindergarten@gmail.comまでお寄せください。

会報担当者 鹿戸、辻、八鍬、常川